

## 今月のトピックス

### 企画展示 「戦時下の津島～戦後70周年を迎えて～」

好評開催中

場所 津島市立図書館 1階展示コーナー

終戦から70年。改めて第二次世界大戦について考える機会が増えています。津島市立図書館では戦時下の津島の資料収集を進めており、その資料内容は多岐にわたっています。そこで、今回は「津島からの出征兵士」に関する資料を展示します。

津島出身者の戦没地図（附地域リスト）、津島市出身の戦没者一覧、奉公袋、日章旗などが展示されており、当時の津島の様子をうかがうことができます。

### 地域の歴史に親しむ講座

#### 「愛知県で掘り出された縄文土偶」

日時 3月14日（土） 午後2時より  
講師 浅井厚視氏（津島市立南小学校校長）  
場所 津島市立図書館 2階大集会室  
定員 なし（申し込みは不要です）

愛知県内の縄文遺跡から発掘されたさまざまな土偶を紹介し、その特徴と当時の状況を考察します。

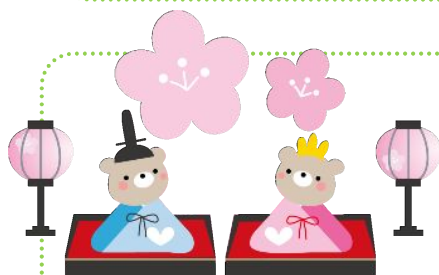


### 春の上映会

事前申込不要・無料

上映作品 『その街のこども』（83分）  
日時 3月22日（日）午後2時より  
場所 津島市立図書館 2階大集会室

小学生のころに神戸で被災した男女が、震災で負った傷と向き合う様を描いた、ドキュメンタリータッチの映画です。



## ひな祭り

3月3日はひな祭り。女子の健やかな成長を願う日です。  
そこで、今回はひな祭りやひな人形に関する本をご紹介します。

- 『日本の雛人形 決定版 江戸・明治の雛と道具六〇選』 是澤博昭/著 淡交社 759コ
- 『雛人形と武者人形 飾る知識と楽しみ方』 林駒夫/監修 淡交社 759ヒ
- 『日本の旧家雛めぐりの旅』 萬眞智子/著 世界文化社 759ヨ
- 『雛まつり 親から子に伝える思い』 福田東久/著 近代映画社 386.1フ
- 『ひな人形とひな飾り 布で作る小さな可愛いおひな様』 ブティック社 594ヒ



## 新 着 図 書

### 『続 子どもはなぜ勉強しなくちゃいけないの?』

おおた としまさ/編著 日経BP社 379.9/オ



「なぜ勉強しなくちゃいけないの?」もしこう聞かれたらあなたはどうか答えますか?この素朴な疑問に各界の識者が答える『子どもはなぜ勉強しなくちゃいけないの?』の第2弾が登場しました。

本書でこの疑問に答えるのはあさのあつこ、五味太郎ら7人の識者。彼らの出した答えはどれも異なっていて面白いものばかり。中には思わず身につまされる内容も。

また、本編が〔子ども編〕と〔大人編〕にわかれているので、親子で読んで勉強の意味を語り合うのにもぴったりな1冊です。

## ベストリーダー

### 先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『介護現場で使えるコミュニケーション便利帖』尾渡順子/著 介護現場での対応方法などを著者が解説。
- 『音わざ吹き寄せ』奥山景布子/著 元吉原の北、長谷川町の稽古屋には元役者の兄とその異母妹が暮らす。
- 『前田知洋の女性のためのマジックレッスン』前田知洋/著 女性向けのマジックとそのアレンジを紹介。
- 『侵食捜査』安東能明/著 自殺と思われた女子短大生の水死事件。しかしそこには衝撃の真実が……。
- 『絶対食いたい!ごちそう鍋レシピ74』夏梅 美智子/監修 毎日食べても飽きない絶品鍋料理を紹介。
- 『あなたは、誰かの大切な人』原田マハ/著 『最後の伝言』を含む、6つの小さな幸福を描いた短編集。
- 『JAPAN CLASS』ジャパンプラス編集部/編 日本の文化・特色などに対する外国人の印象とは。
- 『私の命はあなたの命より軽い』近藤史恵/著 出産で実家に戻った主人公。そこで家族の異変に気づく。
- 『分水嶺』笹本稜平/著 厳冬の雪山を舞台に描く山岳小説。山岳写真家の男は山で仮釈放中の男と出会う。
- 『捏造のロジック』喜多喜久/著 研究員・円城寺がキレ者役人とコンビを組み捏造論文の真相に迫る。

## 図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました! キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

### 休館日

24日(火)(毎月第4火曜日)

### 津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話(0567)25-2145

